

# かみすげたささのおか

令和5年8月31日  
上菅田笹の丘小学校  
学校だより 9月号



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標  
自分大好き 仲間大好き  
心かがやく上菅田笹の丘小学校



## 夢の実現に向けて

校長 世古 正樹

今年の夏は、「観測史上最高日数の猛暑日」の記録を連日更新し、立秋を過ぎても、酷暑が続いています。今週から前期後半がスタートしましたが、夏休み前と同様、まずは暑さ対策、熱中症対策を万全にして、子どもたちが安全に、安心して学校生活を送ることができるよう、努めてまいります。

33日間の長い夏休み、子どもたちはどのような日々を過ごしたでしょうか。

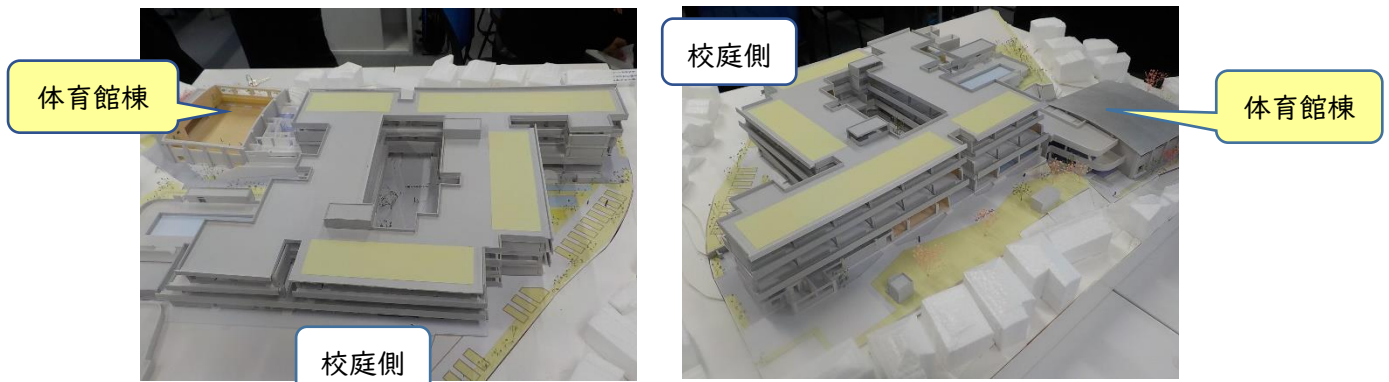
夏休み前の朝会で、次のような「夢の実現」の話をしました。

『4月や5月に皆さんに「夢の実現」について話したことを、覚えていますか。「夢の実現」とは、自分の夢、つまり自分の実現したいことや自分のやりたいことを見つけ、その夢をかなえるために、自分の力を精一杯発揮し、一生懸命努力する、ということです。この夏休みは、その「夢の実現」のために、何か継続して一つのことをやり遂げて欲しいと思います。運動や学習、習い事、日記を書く、読書をする、何でも構いません。一つのことを継続してやり遂げたことが、自分の自信につながります。その自信が「夢の実現」に近づく一歩になり自己肯定感を高めていくので、ぜひ何か継続してやり続けてください。』

この夏休みに子どもたちが何か継続してやり続けて自分に自信をもち、一人ひとりにとって充実した夏休みになっていると嬉しいです。「夢の実現」については、今後も機会あるごとに継続的に子どもたちに話していこうと思っています。ご家庭でも、夢についてお子さんと話してみるのはいかがでしょうか。ご家族の方の目指していた夢の話、叶った夢の話、残念ながら叶わなかった夢の話。どのような話を聞いても、子どもたちにとって、これからの人生において大切な話になると思います。

7月25日(火)に、南公会堂で「よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト本選会」が行われ、先月の学校だよりで紹介した本校のアブドラジゾヴ・オイベックさんが、保土ヶ谷区の代表として、「全ての命が守れるエネルギーを届けるために」という題名で出場しました。各区の代表が集まった本選会は、素晴らしいスピーチばかりでしたが、オイベックさんも予選会より、さらに表現力がレベルアップし、他区の代表に負けず劣らず、堂々とした説得力のあるスピーチを披露しました。その結果、見事に教育長賞を受賞、その姿はとても立派でした。

10月末によいよ新校舎が完成します。新校舎の完成予想図は、次のようになります。



校舎棟は口の字型の3階建て、真ん中に中庭があります。校舎棟の横に体育館棟があり、コミュニティハウスやささやま丘の上ミュージアムが併設されています。12月末の移転に向けて、準備作業が本格的になっていきますが、日常の子どもたちの教育活動を最優先に準備を進めて参ります。保護者の皆様、地域の皆様、今後とも引き続き本校の教育活動へのご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。